

# Active Directoryを使用したCCP ( 旧 SocialMiner ) の設定

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、Active Directory(AD)を使用してカスタマーコラボレーションポータル (CCP - (旧SocialMiner) ) を設定し、ADユーザの1人またはグループがCCP管理Webページにアクセスできるようにする方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Customer Collaboration Portal ( CCP : 旧SocialMiner )
- Microsoft Active Directory - Windows Serverバージョン2.0/3.0/4.0にインストールされたAD

### 使用するコンポーネント

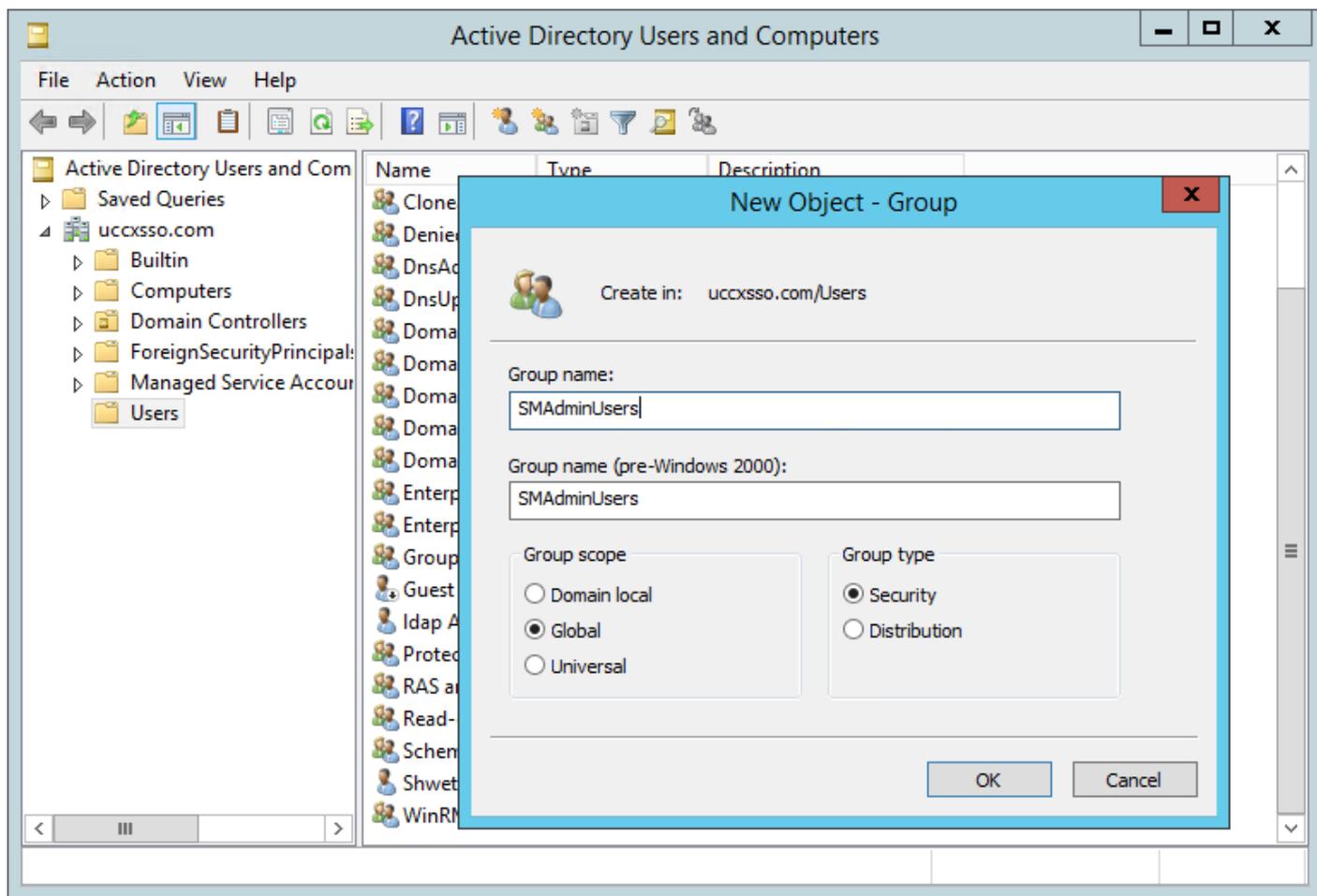
- Customer Collaboration Portal ( CCP : 旧SocialMiner ) バージョン12.0(1)
- Microsoft Active Directory - Windows Serverバージョン4.0にインストールされたAD

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。サポートされているActive Directory(AD)バージョンについては、Cisco Unified Contact Center Express(UCCX)リリース、Cisco Unified Contact Center Enterpriseリリース (UCCE)またはPackaged Contact Center Enterprise(PCCE)リリースの互換性マトリクスを参照してください。

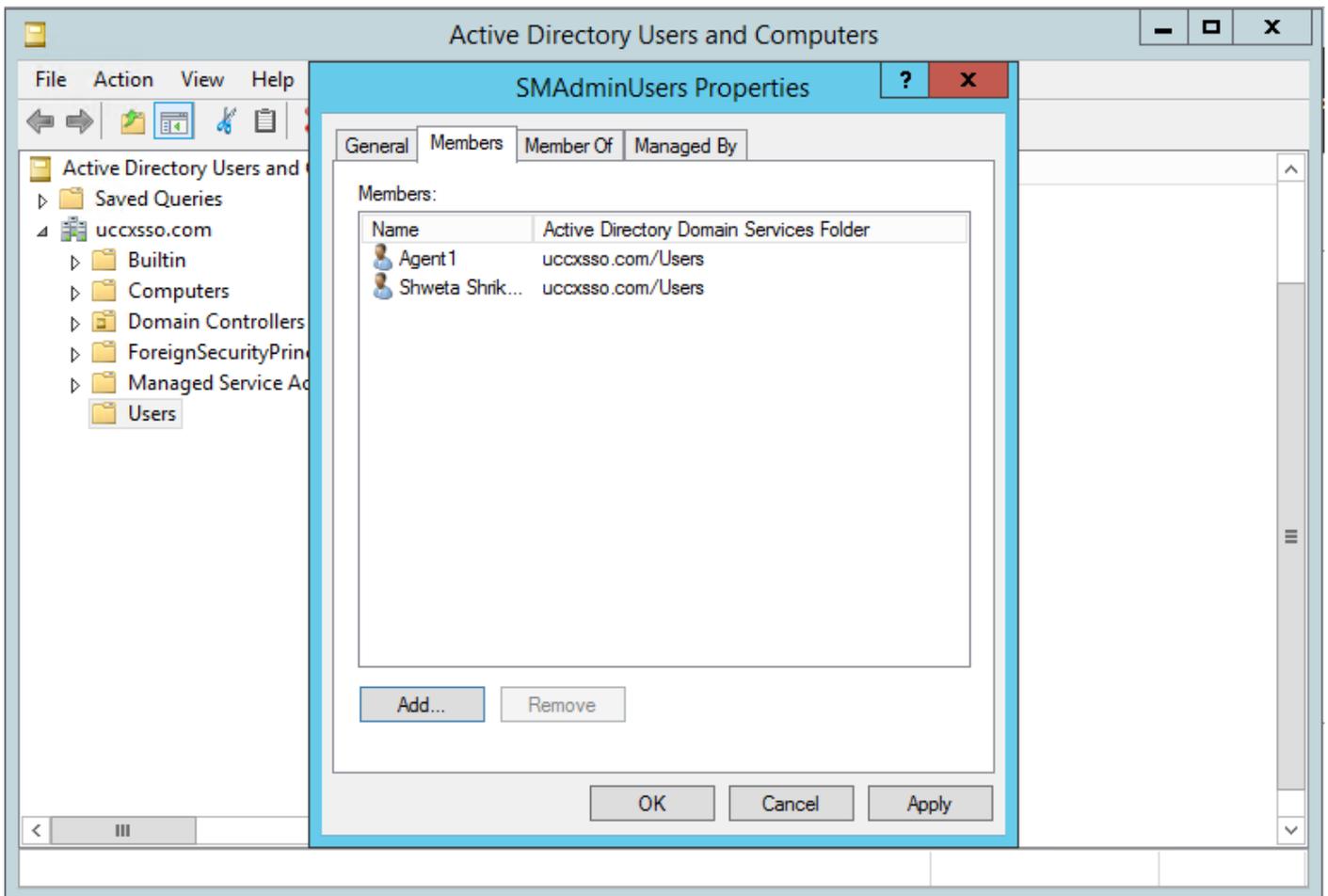
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。

## 設定

ステップ1：次の図に示すように、ADで新しいセキュリティグループを作成します。



ステップ2:CCP管理ページへのアクセスを必要とするメンバーを追加します。



ステップ3:CCP ADの設定では、ADグループのマネージャー識別名を設定する必要があります。この出力を見つけるには、前の手順でADで作成したCCPセキュリティグループに対して、Windows PowerShellでこのコマンドを実行します。

**dsquery group -name "<group\_name>"**

```
Select Administrator: Windows PowerShell
Windows PowerShell
Copyright (C) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

PS C:\Users\Administrator> dsquery group -name "SMAdminUsers"
"CN=SMAdminUsers,CN=Users,DC=uccxsso,DC=com"
PS C:\Users\Administrator> _
```

注：マネージャの識別名(DN)は、1人のユーザに対しても実行できます。

**dsquery user -name "<user\_name>"**

```
Administrator: Windows PowerShell
PS C:\Users\Administrator> dsquery user -name "Agent1"
"CN=Agent1,CN=Users,DC=uccxsso,DC=com"
PS C:\Users\Administrator> _
```

ステップ4:CCP設定ページの[Administration]タブで、[Active Directory]に移動し、[Edit]をクリックし、次の図に示すように詳細を入力します。

The screenshot shows the Cisco SocialMiner Administration interface. At the top, there is a navigation bar with 'Home', 'Search', 'Configuration', and 'Administration' (highlighted). Below this is the 'System Administration' section. A 'Disk Usage' indicator shows 25% usage with a green-to-red progress bar. The 'Active Directory' section is expanded, showing the following configuration:

- Enabled:
- Host: 14.10.163.168
- Port: 3268
- Use SSL:
- Manager Distinguished Name: CN=SMAdminUsers,CN=Users,DC=uccxsso,DC=c
- Manager Password: .....
- Role Name: SMAdminUsers

At the bottom of the configuration section are 'Cancel' and 'Save' buttons.

注：デフォルトのADポートは3269です。SSLを使用していない場合は、ポートを3268に変更する必要があります。AD接続でSSLを有効にするには、まず2つのサーバ間でセキュリティ証明書を交換する必要があります。SSLの有効化はオプションですが、SSLを有効にしないと、ユーザ名とパスワードの情報がSocialMinerとMicrosoft ADサーバ間で安全に送信されません。

詳細については、CCP (旧SocialMiner) エンドユーザガイド(セクションActive Directory)を参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/customer-collaboration/socialminer/products-user-guide-list.html>

## 確認

設定が完了したら、CCPからログアウトし、ADセキュリティグループのユーザの1つとしてログインします。

# トラブルシュート

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。